

# 別巻橋しんぶん

## 【泰平橋について】

- 場所は？…新潟市北区新崎・東区本所です。
- 長さは？…938mです。
- 幅は？…8.1mです。
- 誕生年度は？…昭和26年です。
- 構造形式名称は？…トラス橋といえます。



たいへいばし

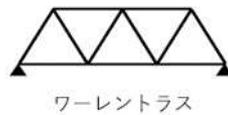
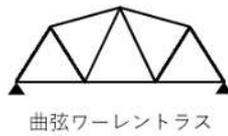
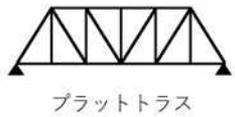
# 泰平橋

## 【泰平橋の構造形式について】

泰平橋はトラス橋(曲弦プラットトラス橋)という構造形式が採用されています。  
トラス橋とは三角形の部材を繋いだ構造であり、それを繰り返して桁を構成します。

トラス橋は部材をピン接合によって三角形にしたものを組み合わせて構成するため、部材にかかる負担が少なく、細かい部材で構成することが可能です。  
しかし、様々な部材が必要になり、それぞれの部材の接合部が複雑になります。

プラットトラスは、日本では明治時代によく採用されました。昭和になると、より部材が節約でき、軽量化を果せるワーレントラスに移行しました。



## 【用語解説】

○ピン接合…一体化せずに部材同士を留める方法。

## 【泰平橋の歴史】

初代の泰平橋当時の橋名「太平橋」は、明治18年に木橋として完成しました。

その後、阿賀野川改修工事の一環として、大正13年に2代目泰平橋(木橋)が完成しました。

自動車交通量増加に合わせ、永久橋のように架け替えることになり、昭和26年に3代目となる現在の泰平橋が完成しました。

※明治32年に架けられ、「泰平橋」に改名した橋を2代目とし、現在の泰平橋を4代目とする説もあるそうです。

## 【トラス橋のメリットについて】

○トラス橋の構造的なメリットは？  
…細かい部材で構成できることです。

## 【トラス橋のデメリットについて】

○トラス橋の構造的なデメリットは？  
…施工が難しいことです。